

経済産業省  
「海外における日本医療拠点の構築に向けた研究会」  
平成29年2月2日

インフラストラクチャーとしての  
救急医療の展開

東京医科大学 救急・災害医学  
(日本救急医学会 代表理事)  
行岡哲男

# 「医療」

広辞苑　：　医術で病気を治すこと。

最新医学大辞典　（医歯薬出版）

医学大辞典　（南山堂）

「医療」という見出し語なし。

医療：

医術で病気を治すこと。

病気には原因がある。

この原因を取れば、病気は治る。

医術とは、病気の原因を取る術。

# 現代医学の基本的考え方

## 特定病因説

病気には、特定の原因がある。

スモン：キノホルム

創化膿：ぶどう球菌の感染

慢性腎不全：機能廃絶した腎臓

(エールリッヒ)

魔法の弾丸：人に無害で、  
病因を撃ち砕く弾丸

魔法の弾丸による  
病因の除去



人 = 健康



病  
因  
の  
除  
去

魔法の弾丸

抗生物質

切除

手術で病巣切除

パーツ交換

臓器移植 人工臓器



臓器別(解剖学的)の細分化



内科

神経内科

循環器内科

呼吸器科

消化器内科

腎臓内科

超音波  
レントゲン  
MRI

手術

薬物

臓器別（解剖学的）の細分化

# 一般社団法人・日本救急医学会 定款

第3条 当法人は、国民の保健・医療・福祉に寄与するため、救急医学の進歩発展を図り、救急医療の普及と発展に貢献する事を目的とし、その目的を達成するために次の事業を行う。

1. 学術集会の開催
2. 機関誌、論文、図書、研究資料の刊行
3. 国内ならびに国外の関係団体との協力活動
4. 前各号に掲げる事業に附帯または関連する事業

1970～

1980～

1990～

2000～

2010～

医学情報の  
独占的提供

専門医制度  
の管理運営

診療ガイドライン  
提示

学会の在り方の変遷

1970~

1980~

1990~

2000~

2010~

医学情報の  
独占的提供

専門医制度  
の管理運営

診療ガイドライン  
提示

医学  
情報

会員

医学  
情報

会員

会員

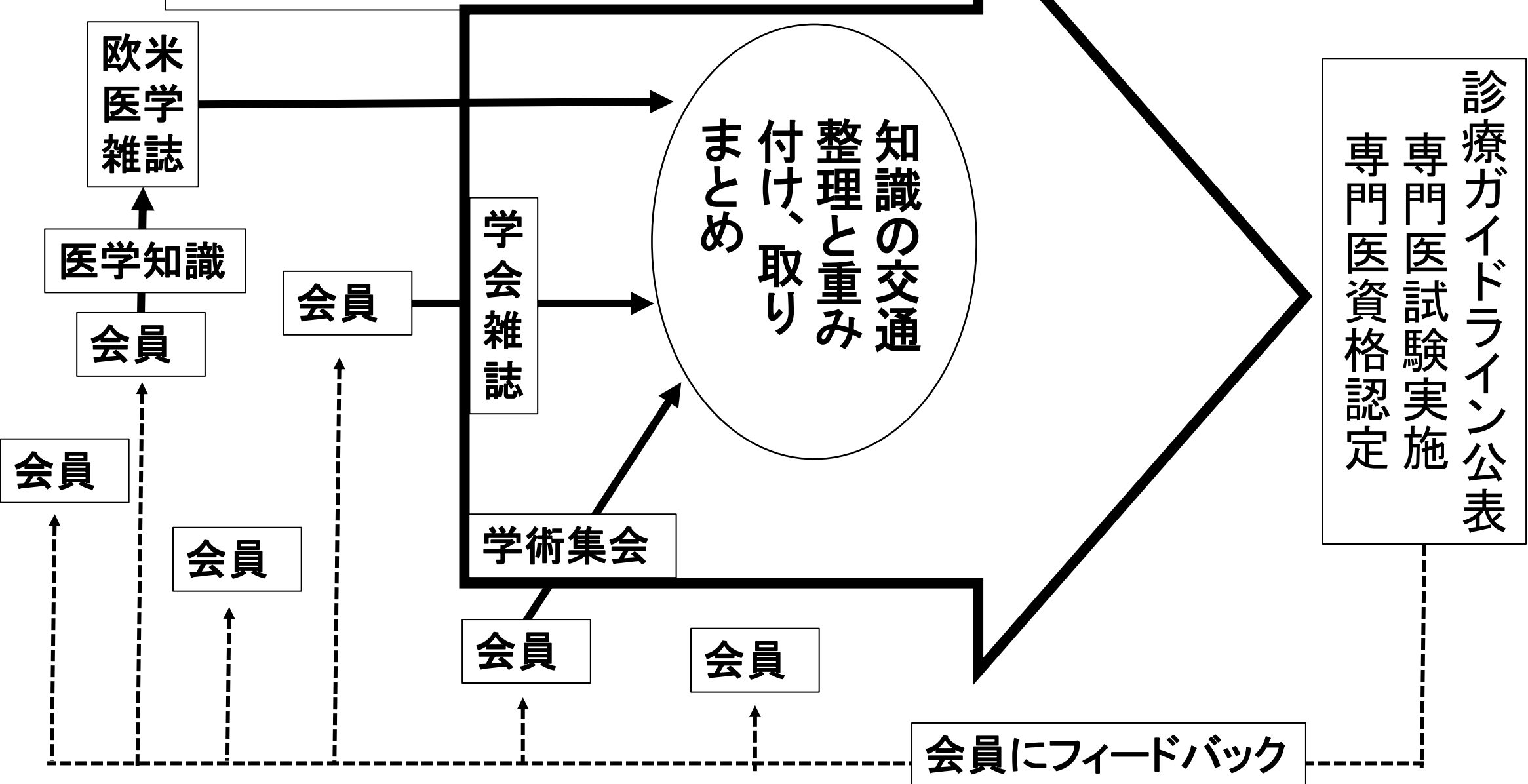
医学  
情報

医学  
情報

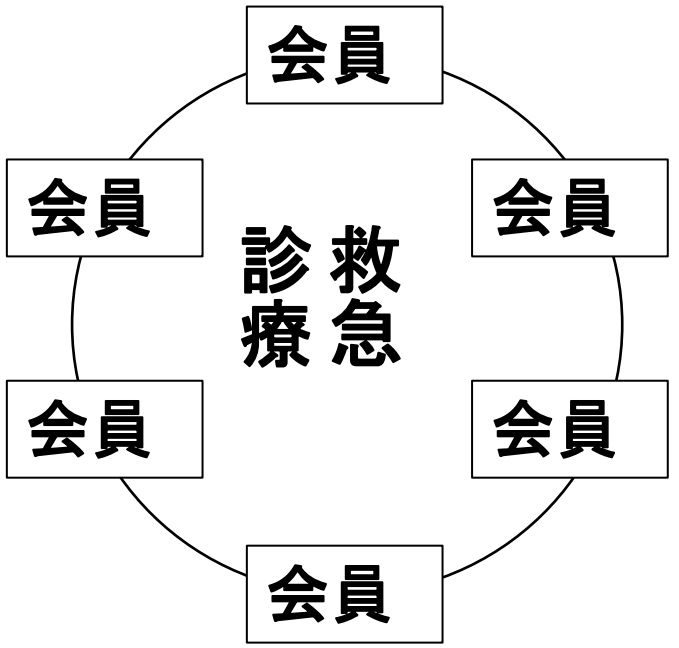
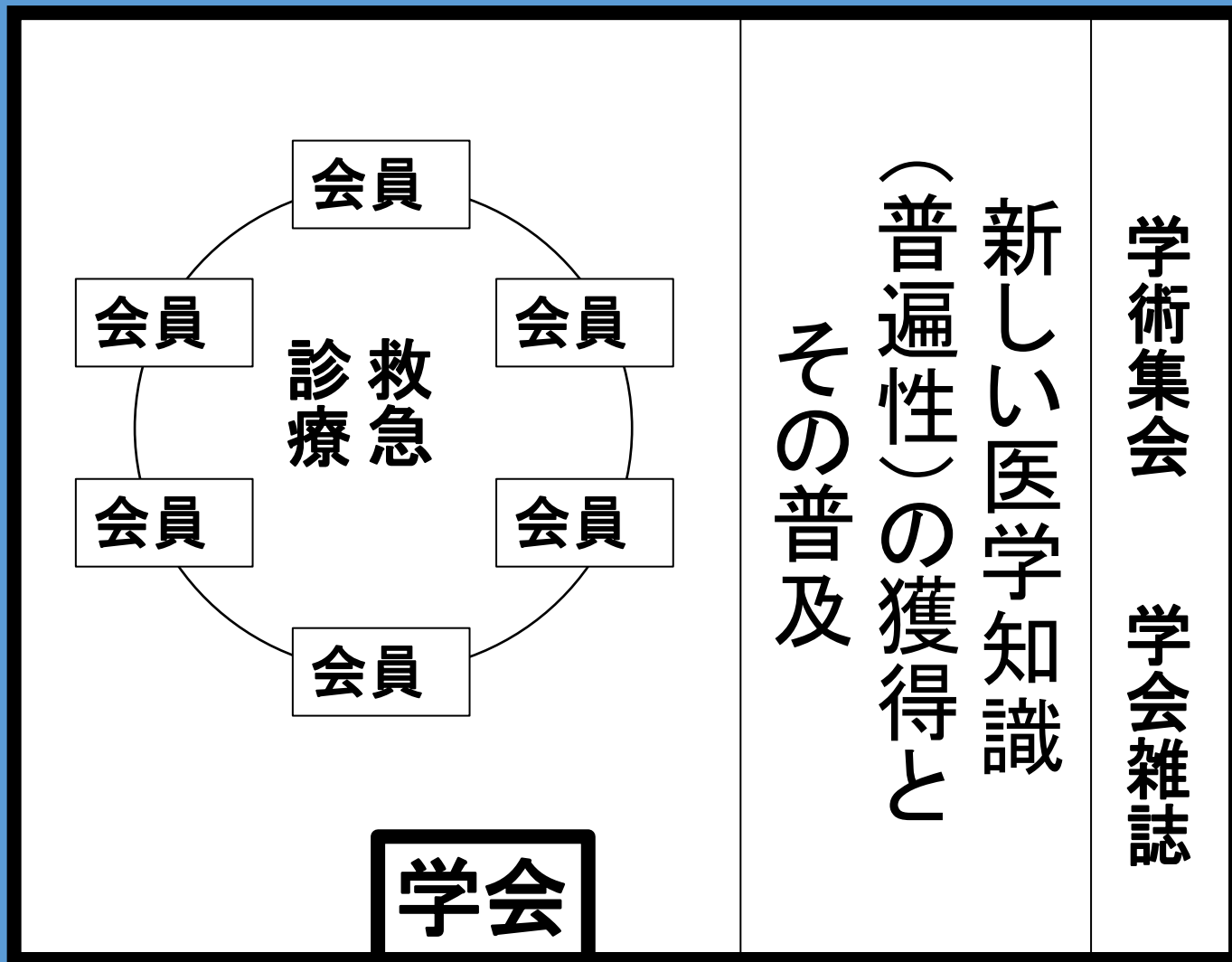
会員

これまでの  
学会の在り方

# これまでの学会の在り方



# 社会の中の存在

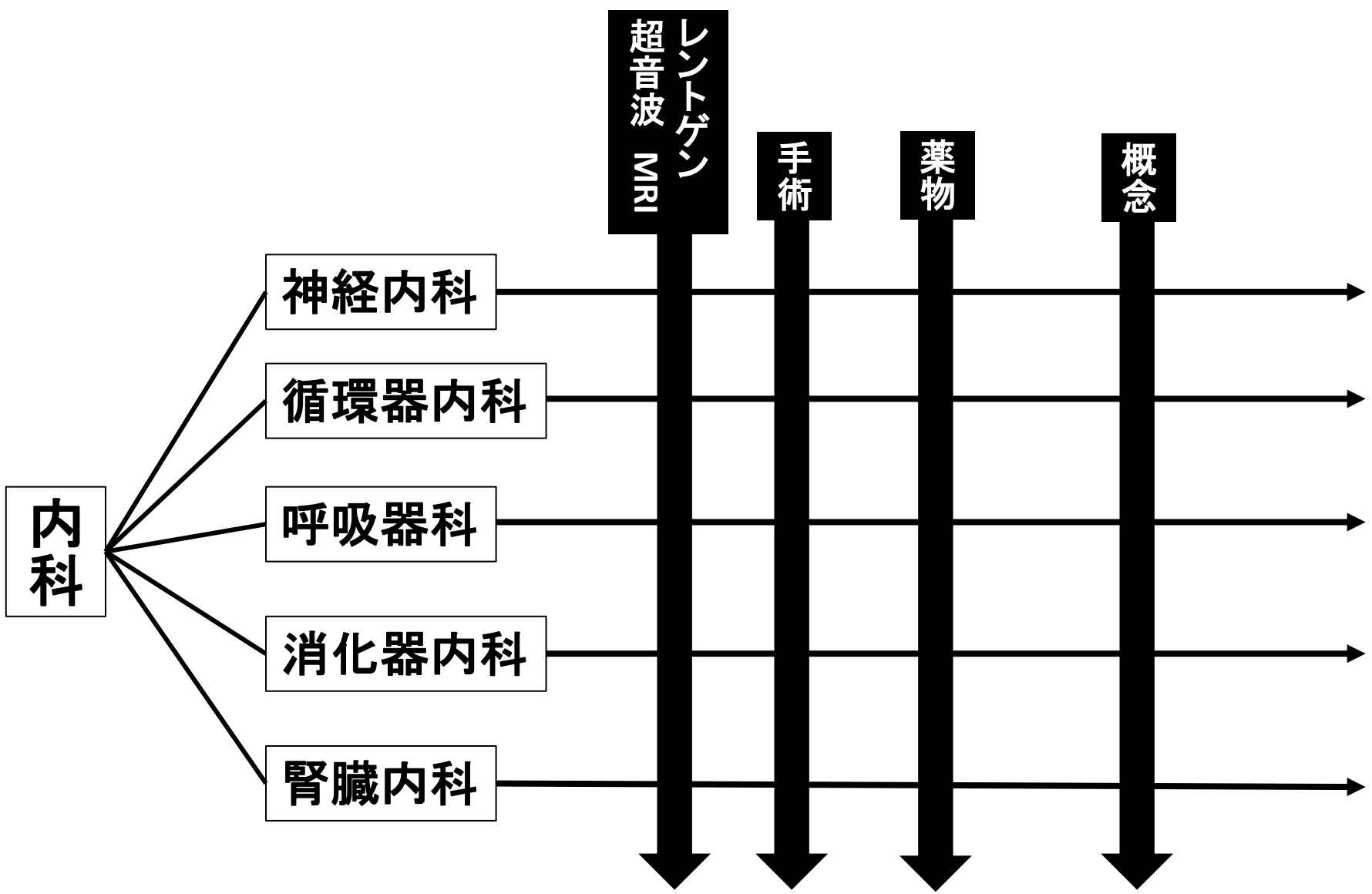


学会

新しい医学知識  
(普遍性)の獲得と  
その普及

学術集会  
学会雑誌





臓器別（解剖学的）の細分化

蘇生

の

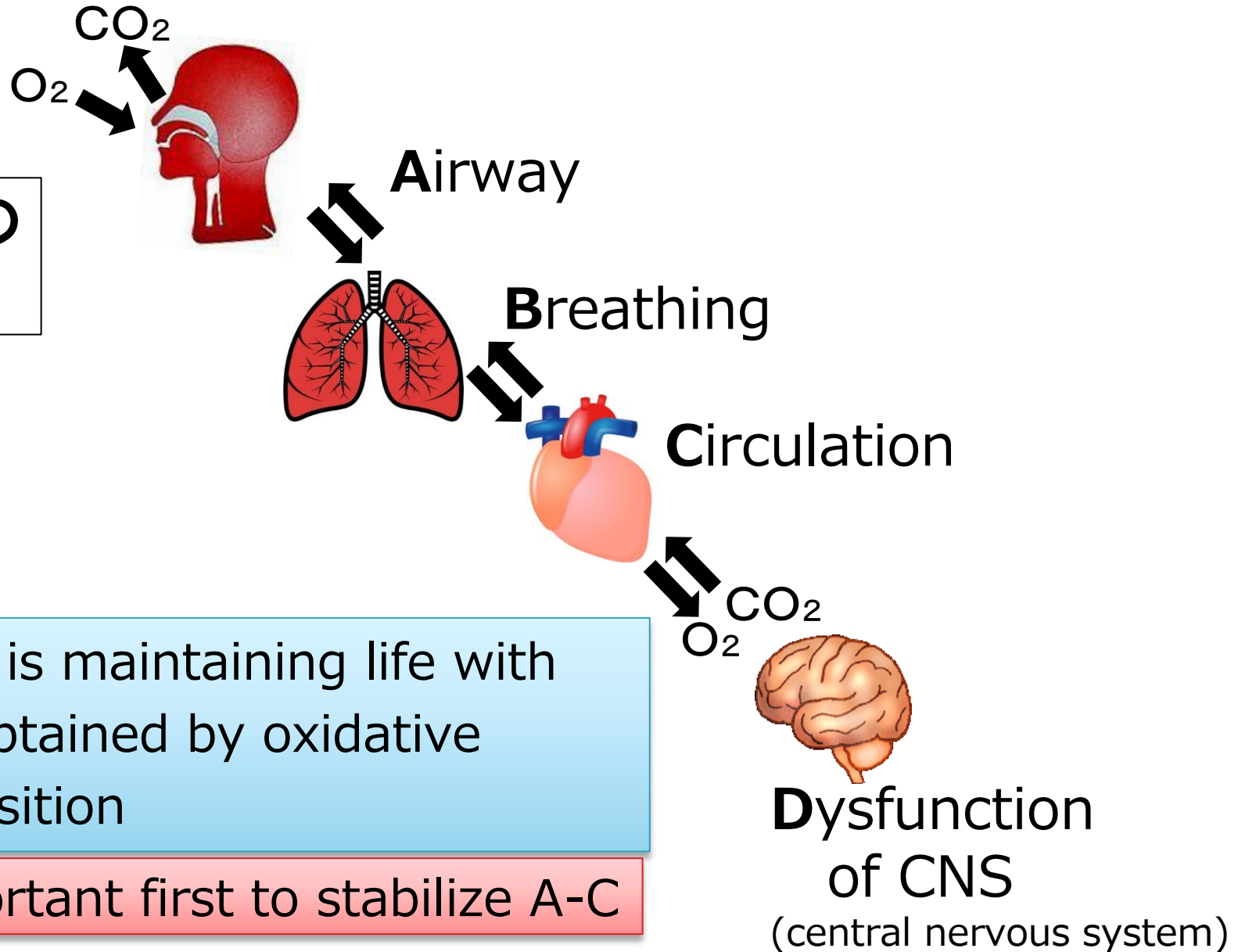
Airway

Breathing

Circulation



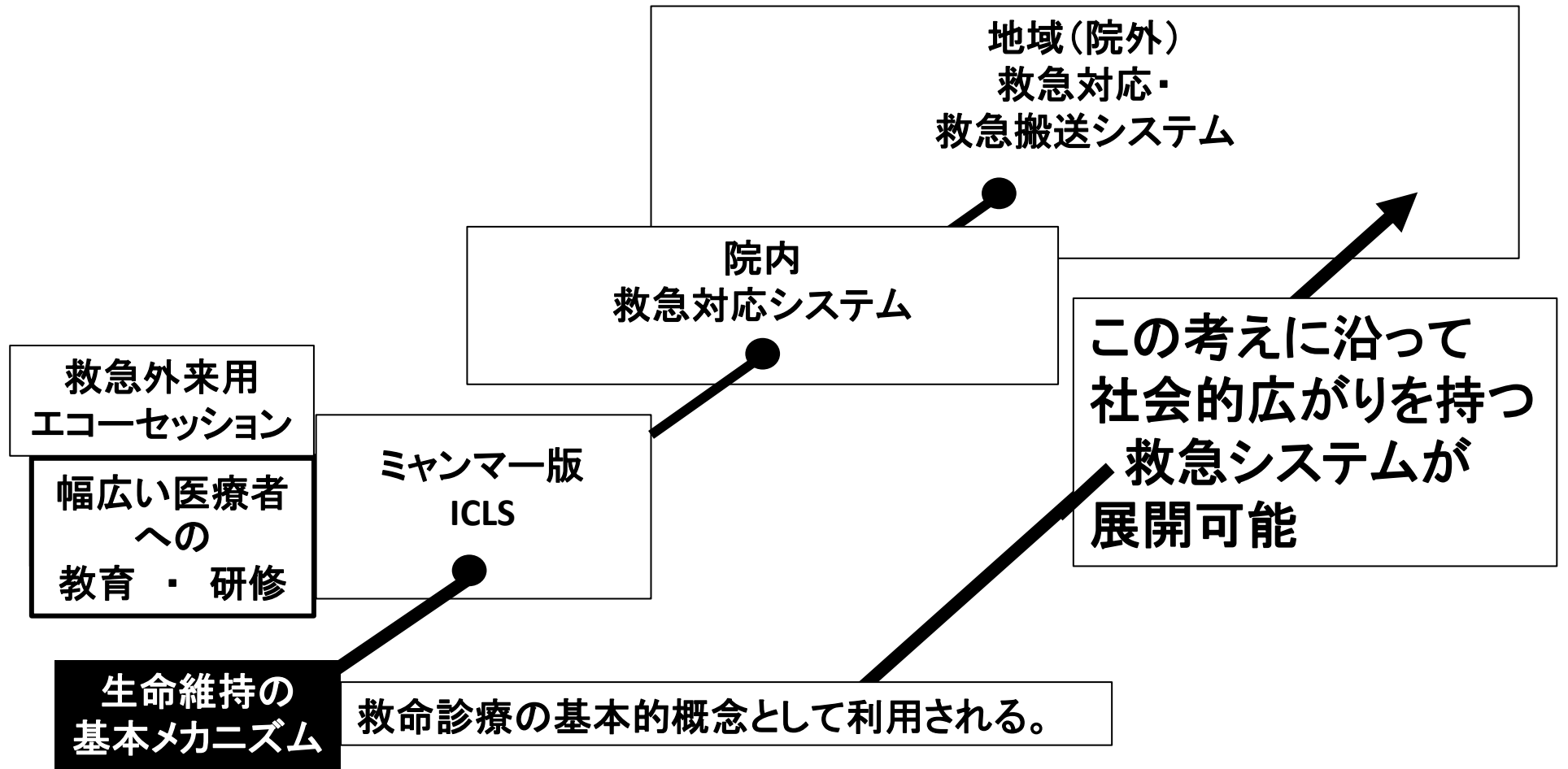
# Basic mechanism for life



生命維持のための  
基本メカニズム

A person is maintaining life with energy obtained by oxidative decomposition

It is important first to stabilize A-C



# ICLSのコース開催数と受講者数

	コース開催数	受講者数
2016年	1,975	17,864
2003年4月より	25,610	265,742

## ICLS ( Immediate Cardiac Life Support )

医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。  
緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する**最初の10分間の対応**と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。講義室での講義はほとんど行わず、実技実習を中心としたコースです。

受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。

日本救急医学会では、一定の基準を満たしたコースに対して「コース認定」を行っています。コースの指導者を養成するためのワークショップ開催や、指導者の学会認定も行っています。

実習・講義の内容は規定されており、講習は最低7時間以上。

# ICLS ( Immediate Cardiac Life Support )

1. 認定コースディレクター
2. 認定インストラクター
3. アシスタントインストラクター

## ICLS ( Immediate Cardiac Life Support )

- 1.認定コースディレクターがコースディレクターとなり、コースの質を保証する。
- 2.各ブースに1名以上の認定インストラクターがおり、各ブースの質を保証する。
- 3.コース開催時間は総時間最低7時間以上とする。
- 4.インストラクター総数は受講者数の1.5倍を上限とする。  
(受講者数5名の場合  $5名 \times 1.5倍 = 7.5名$  (算出結果が端数の場合は、  
切上げの為、8名)までとして下さい。)